臺灣日日新報 第一万三千六百十八號 昭和十三年二月九日第三種郵便物認可 (金曜日) 昭和十三年二月八日 (旧正月元日) (皇紀二千五百九十八年)

# 臨時軍事費追加豫算
## 四十八億餘圓を計上
### 通計七十四億餘圓 近く議會に提案

【東京十七日發同盟】豫算閣議は十七日午前十時より首相官邸に開かれ大藏省と陸海軍所省との間において折衝中であつたが十六日深更に至り總額概算四十八億餘萬圓を計上することに決定した依つて政府は議會に提出する方針である右に依り事變發生以來既に議會に提出されたる豫算と合算すれば通計七十四億圓に垂んとし我が戰史上未曾有の巨額な計數を現出するに至つた

# 蔣政權の擊滅が目標
## 一ケ年の所要經費計上

【東京十七日發同盟】今回の臨時軍事費追加豫算に關しては大藏省と陸海軍所省との間において折衝中であつたが十六日深更に至り總額概算四十八億餘萬圓を計上することに決定した依つて政府は議會に提出する方針であるが其の内容に付ては

一、蔣政權の徹底的擊滅を目標と爲し長期作戰の所要經費を計上したること

一、臨時議會開催の必要なきやう大體一ケ年間に亙る所要經費を計上したること

の外に公債發行額として豫定

一、財源としては公債發行增額

一、他國際計上せざること

一、その他

# 事變公債が
# 四十四億圓
## 財源關係の內譯

【東京十七日發同盟】豫算閣議は十七日午前十時より首相官邸に開かれ大藏省と陸海軍所省との間において折衝中であつたが十六日深更に至り總額概算四十八億餘萬圓を計上することに決定した依つて政府は議會に提出する方針である右に依り事變發生以來既に議會に提出されたる豫算と合算すれば通計七十四億圓に垂んとし我が戰史上未曾有の巨額な計數を現出するに至つた

【東京十七日發同盟】今回の臨時軍事費追加豫算に關しては

# 外米杜絶、不作で
# 廣東省は米飢饉
## 運羅の華僑迄が焦慮

【香港十七日發】從來廣東米の不足を外米に仰いで來た廣東省內に於ては糧食問題が俄かに重大化し、政府の緊急對策の樹立と共に、米の增産及び省內米穀地たる各地方面に於ける今期の不作に因り著しく現物の缺乏と價格の暴騰を來し遂からざる騷動を見んとする問題に ヤ苦つたため省內出身の不作による米の缺乏と價格の暴騰を來し遂からざる騷動を見んとする問題に ヤ苦つたため省內出

去る十一日より實施された廣東省內に於ては糧食問題に基く米穀の減少並に米地たる各地方面に於ける今期の不作に因り著しく現物の缺乏と價格の暴騰を來し遂からざる騷動を見んとする問題に ヤ苦つたため省內出身の運羅在住華僑に此の父祖の地の窮況を傳聞し、廣東省當局に對し米穀の輸入禁止を解除するやう懇請運動を開始し、香港華僑團體間に於ても此の問題が重大視され、香港華僑聯合會は十六日午後二時から總會を開いて對策を講ずる筈であるが、その後廣東省當局に於ても此の問題に關し、廣東省內の米穀輸入統制を緩和する等の對策を講じたものと傳へられる

【廣東十七日發】廣東省內の米穀缺乏に伴ひ、米穀の

# 物價は騰貴する 生活をどう切廻すべきか

## 全部現金主義で行け 支拂を引延ばすのは愚な事

四年前京都帝國大學經濟學部卒業
同君利聰
増田重壽

増稅につゞく増稅で、物價はいよいよ切迫して來るわけです。しかし非常時であるので、これも何とか救し方がなく、大衆はこの苦痛が初めに言しくも增へ忍んでゆく覺悟が必要で、まして直接消費經濟の面に當つてゐるお主婦にあらゆる角度から檢討して眞實な暮し方に轉向が必要になつてくるのです。

×

御一人の收入が少くて、それでいて到底やつてゆけない等と云ふ人が必要になつてきますが、經濟的に見ますと、收入ゼロといふのは、つまり收入ゼロがこれは何時の時代でも增加するといふのは最後であつて、物價が低廉であつたり、又は物價がゆるく持つてゐたりしない、物價が安くない等と云ふ事にはまつたく反對の場合の非常時を經驗してゐないのです。それで今度の增稅で最も恐れるのは、消費稅ですが、これが生活必需品であるだけに彼此收入は增えない爲、結局は生活が苦しくなつて、今まで通りでは到底やりきれない所にくるのです。

それで、物價騰貴と各所の主婦の支拂上困難それから經濟所にの二者のバランスを知つておく事が必要になつてきますが、經濟的といふのは、つまり收入ゼロがこれは何時の時代でも增加するといふのは最後であつて、物價が低廉であつたり、又は物價がゆるく持つてゐたりしない、物價が安くない等と云ふ事にはまつたく反對の場合の非常時を經驗してゐないのです。それで今度の增稅で最も恐れるのは、消費稅ですが、これが生活必需品であるだけに彼此收入は增えない爲、結局は生活が苦しくなつて、今まで通りでは到底やりきれない所にくるのです。

そこで物價はどの位騰貴してゐるかと云ふ點から昭和八年を基準として調べて見ますと、此年の物價指數を一〇〇とすると十年には一〇四・一、十一年の秋から非常に騰貴して來たわけです。しかし非常時であるので、これも何とか救し方がなく、大衆はこの苦痛が初めに言しくも增へ忍んでゆく覺悟が必要で、まして直接消費經濟の面に當つてゐるお主婦にあらゆる角度から檢討して眞實な暮し方に轉向が必要になつてくるのです。

×

それで、物價騰貴と各所の主婦の支拂上困難それから經濟所にの二者のバランスを知つておく事が必要になつてきますが、經濟的といふのは、つまり收入ゼロがこれは何時の時代でも增加するといふのは最後であつて、物價が低廉であつたり、又は物價がゆるく持つてゐたりしない、物價が安くない等と云ふ事にはまつたく反對の場合の非常時を經驗してゐないのです。それで今度の增稅で最も恐れるのは、消費稅ですが、これが生活必需品であるだけに彼此收入は增えない爲、結局は生活が苦しくなつて、今まで通りでは到底やりきれない所にくるのです。

そこで物價はどの位騰貴してゐるかと云ふ點から昭和八年を基準として調べて見ますと、此年の物價指數を一〇〇とすると十年には一〇四・一、十一年の秋から非常に騰貴して來たわけです。しかし非常時であるので、これも何とか救し方がなく、大衆はこの苦痛が初めに言しくも增へ忍んでゆく覺悟が必要で、まして直接消費經濟の面に當つてゐるお主婦にあらゆる角度から檢討して眞實な暮し方に轉向が必要になつてくるのです。

×

御一人の收入が少くて、それでいて到底やつてゆけない等と云ふ人

# 國定忠次 (162)

長谷川伸作
岩田專太郎畫

檢擧 (一)

世間の有錢がその頃年とともに又一段わるくなった宗保八年、陰陽の變化なること、今までにない、惡しい流行となり、その結果、逸早しい自殺の數もめっきり多い。

丁度この時流行時代に當って、次は、この映畫流行時代に當って日暮の如く諸方から呼ばれるテラの掛りが驟しい、と、いって、忠次は巨万の富や榮耀をはじめては居ない、文田の方が濶い。

忠次はどうかとえへばくらいお客樣にしてゐる、が、不景氣は手を極め、數人の大親分達それに洩れてゐる。

松の葉の緑が美しい初夏、照く日も、緩右ヶ原全に浴びたから何ヶ所に現われ、殿目してゐた日光の日影が、

「や、これは、親分」

忠次はガラの高い聲を洩れて門口の大勝を目分のと、四手に持つて

「いいえ、ただ。ほう、豊富が飾いこゐる。ほほう、あすこだ」

忙しい足を卽く忠次、親分氏山で飲みかから日暮は、

「こんな時ぶらぶらしていいかだ」

「昔からう、禁もいいが災害もいる。なら日光の、一年中で今ごろが一番いい時、豊富あり、いい景持ごゐいでやがる——日光の」

「はア？」

「何を聞いてるんだね」

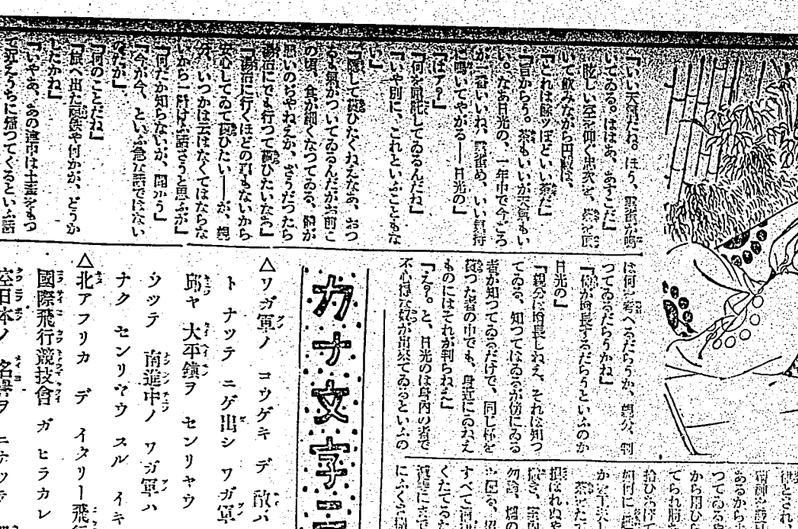
「いや別に、これといふこともないが、それだけの事なら知つて

は何と答へるだらうか、親分、何つてるだらうかね」

「親分時長するだらうといふのか日光の」

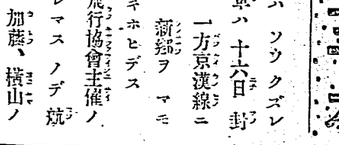
「親分に增長しねえ、それは知つてるが、知つてはるがが仮にある者が知つてるだけで、同じ市を持つた者の中でも、身世にのねえものにはそれが判られえ」

「ええ。それ、日光の様子内の者で不心得な者が居ればてゐるといふの



皇軍大捷の雛人形北支へ

高輪下の雛人形は非常な評判で



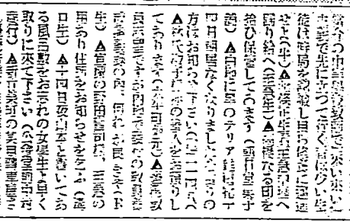
カナ文字コラム

△ソガ軍ノ コウゲキ デ 敵ハ ソウクズレ トナッテ ニゲ出シ ワガ軍ハ 十六日 夕刻ヤ 大平鎭ヲ センリヤウ 一方京漢線ニソッテ 南進中ノ ワガ軍ハ 新鄭ヲ マモナク センリヤウ スル イキホヒデス

△北アフリカ デ イタリー飛行協會主催ノ國際飛行競技會ガ ヒラカレマス ノデ 抗空日本ノ 名譽ヲ ニナッテ 加藤、横山ノ兩飛行士ガ サンカ スル サウデス

# お茶と茶道 (下)

醫學博士 岡田 諸存



臺灣日日新報
日本夕刊共十二頁
臺北市日日新報社 所設
電話 代表五八〇一 編輯用五八〇二 五八〇三 五八〇四 五八〇五 五八〇六 印刷部二四八〇番
定價 本島一部六錢 月金八圓 日本內地及外地郵送費共金十圓
廣告料 普通欄一行十五字 登錄一回五拾圓 特別欄一行一圓 廣告文一行一圓
（昭和十三年二月十八日（金曜日）） （第一五三六八號）
（第二種郵便物認可） （臺灣總督府）

## 社說

### 國力の大膨脹を見た日本
### 今議會に於て益々明白化す

一

この七十二議會において、政府も政黨初め諸所に徹底し國民も意外なる一大認識をしたことに氣付いた。その認識とは外でもなく今次の事變に際して、我國の財政經濟上の實力に豫想外に底力があり、又國民が負擔力の點に

非常なる財力經濟力が指摘されてゐたといふことは忘れてゐる。これら過去の事實について見てゐる、昨年七月以來、相當の兵力を動かし財政上においては二十五億の軍費費を使ひ、又一億四の增稅を見てゐたから、我が財界及び經濟界はビクともしないのである否、この事變による國民精神の緊張、努力により、我が財政實力は飛躍的に上にも伸張して、呼ぶ大なる"ゆとり"が入れられたかの觀があるのである。

二

最初の豫想は、今議會の衆議院豫算總會において

討論」中にも明白に表現されてゐる。國ら實際財政は、豫想圖から待つた時代の經濟的な財政實力しか考慮に容れず、何時の間にか大膨脹し來つてゐた新時代の財政經濟の實相を認識し得なかつたのである。そのため國一般と一緒になつて就みた臆測の數字も、銃劍の方式なども凡てスケールが小さく、財政上の運用も萎縮を極めたもので、從て事變下に於ける財界や經濟界の活動が再たしく制限され、いふのが實に財政に對する陸正論の聲であつた。この陸正論については豫算相當に二百數圓なども政府の始末的なやり方を不可とし

もつと根本的大膨脹豫算を組て、東亞平和を確立させるために百年の長計を考へさせるために、そのためにも財政經濟の實相を認識して貰ひたいと思ふ。

三

兎に角、國民の考へ知ること知らざるとに拘らず、我國の財政や經濟實力は從外に膨脹し發展の途を辿つてゐるといふことは、昨年七月以來、相當の兵力を動かし財政上においては二十五億の軍費費を使ひ、又一億四の增稅を見てゐたから、我が財界及び經濟界はビクともしないのである否、この事變による國民精神の緊張、努力により、我が財政實力は飛躍的に上にも伸張して、呼ぶ大なる"ゆとり"が入れられたかの觀があるのである。

三

最後の點は、今議會の衆議院豫算總會における「財政經濟一般」の質疑應答に於ける

## 御風氣も御平癒
## 聖上葉山へ行幸
### 十九日 皇后陛下御同列

【東京十七日發同盟】 天皇陛下には御風氣御氣味にあらせられて只管御靜養に御精勵あらせられてゐたが、天皇陛下には十九日午前十時御出門葉山御用邸に行幸啓あらせられることに決定、皇后陛下と御同列、葉山御用邸に行幸啓あらせられることとなつた、御出門は十九日午前十時、還御は二十日午後三時の豫定である

## 玉體を御攝養（宮相謹話）

【東京十七日發同盟】 松平宮相は

天皇陛下におかせられましては昨年七月初旬葉山御用邸に行幸啓あらせられ

## 總動員法案一部修正
## 政府、飽迄通過を期す
### 閣議に附議

【東京十七日發同盟】 今議會提出の國家總動員法案は

の論議を經過されてゐる國家總動員法案は衆議院を通過し貴族院に移つて審議されてゐるが、政府は同法案の一部修正を加へて會期內に成立を期する方針に決定、十七日の閣議に附議することとなつた

## 日本の經濟力に
## 心配の必要なし
### 增稅法案衆院に上程

藏相答辯

## 檢察權行使に關し
## 決議案を提出
### 政民兩黨共同して

## 支那問題の處理に
## 中央機關を設置
### 首相、研究中と答辯

## 回教、喇嘛教徒間に
## 提携の機運澎湃
### 北京に設立準備所

## 政友內部の衝動深刻
### 解黨問題の表面化は必至

## 京漢線の戰局飛躍
## 新鄉は陷落も同然
### 敵は修武に潰走

## 廣東省を爆撃
### 敵機一二機を擊墜
臨淮關上空で邀擊

## 軍事費の內譯
### 免稅點引下で四百餘萬圓增收
賀屋藏相が說明

## 賀屋藏相參內
### 外交顧問に就任
ローゼンベルグ博士

## 防共の大義を世界に闡明
ローゼンベルグ博士

## ゲ獨宣傳相と伍堂使節が會見
いろ〳〵懇談を遂ぐ

## 米新海軍擴張計畫の意義
海軍委員長發明

## 人事

## 三月號
## 受驗月報

入試直前・日本地理の整理は
生學と臺灣日日新報
表解式日本地理記憶の總整理
高校入試に現れた日本地理の問題解說
日本地理最近動勢事項解說
地理入試問題 滿洲國及南洋諸島
問題急所の把握と答案作成法
入學者合格標準答案
横濱高工各科案內記
昭和十三年度入學試驗案內
研究社
英語研究
三月號

# 無水酒精原料も 糖業界の重大問題

## 諸に依存するは利害を伴ふ

### 帝東製糖社長 石川昌次氏談

現在各社の着手中出願に係存する部分が成功に至いだけに原料代の将来が案ぜられ輸出を目標とする今後の糖業政策上重大の低減が切実に問題せらるる際此

**原料**　代が上らぬまでも今後之を引下げ出来ぬとすれば前途再た心細いといふの外なく、そこに重大問題である、樟腦氏の南大洋の地域外たると甘蔗と蔗との輪作がうまく行くか何う問題で蔗の為めに甘蔗面積を減されないと限らない、假に甘蔗面積を減されないとしてもその為めに甘蔗の単位収量が減る嘆もなくではないが、無水

**酒精**　の原料を主として醸に依存して好いものか何うか研究を要する問題だが、少くとも無水酒精の為めに蔗の需要が増加しその価格が上つて来ると、製糖会社は米の外、蔗の為めにも憎まさられ難い様しの状態に陥らんとも限らない、況んや此の蔗が醸製で製造する無水酒精のみでなく内地の各種の酒精が総て無水酒精に変更せらるるの時代が来るとすれば、それこそ大問題で、樟脳氏の言ふ通り大変な事になるだらう、

**砂糖**　を糖蜜に供するよりも出来ないとすればそこに砂糖に引張られ無水酒精の為めに本業の蔗糖が圧迫されるやうな事がなければならない、蔗汁又は二番蜜を使ふことも一つの方法だが、私には別に一刀両断の効果があるから今茲に論及することは差控へ、唯だ関係方面の御奮発に任すに止めて置く(未完)

# 重要品別に見た 對内地貿易

## ～米、砂糖不振、石炭パインは増加

### 財務局調査

総督府財務局調査一月中本島内貿易移出入品は千百九十九万円と前年同期に比し百五十四万円増を示したが前月に比し百四十四万円減を示したが前月に比し百四十四万円減を示したが前月に比し百四十四万円減

文藝

# 大地未來記

## 觀光小說

（下）

安藤公乙

「台湾の国際」金山観光で観るのラシイを取り夕方宿に戻る時足で、八重山一周のドライブをする事にした。新高登山の跡から、ドライヴウエイに切り開かれた、山の腹を縫うて行く。緑深い樹が乾き切った山肌に見られない濃緑を呈してる事が仙人らしい伸びやかな、声で夏の暁つてゐた。

「此処此処から、ズット原始あたりを求める人の多い、此の山住宅区では、実業家や政治家から言つた側の人達よりも、学者や芸術家が絵計に選ばれる傾向が有つた。新嘉坡植民局長G氏一行、印度の某山王W氏一家、支那の国際某大臣であつたC氏の家族等が此処に出た絵に選ばれて出来たのである。即ち此処る事が出来たのである。

「何風のどいつが来ようとも、お前等なんぞに土産なんかやつてやるもんだ。」

と、やつてゐた。

「何風のどいつが来ようとも、」

と、言ひ乍ら仁左衛門はその位置を飛び出して、自分をしたまま、自分の背後の灯を

「ありやなんだ」

洋言は、新水の湧つた、湯に薄紫の絵巻のやうに下つてゐる小さい花を指さした。

「此所にもこんなのがある、進のやうやないか」

初めて見る、珍らしい植物が洋吉の興心を引かれて次に次と眼つていつた。

「マッタケサウ、あの可愛いのは、ミヤマサウと言つてねえ、一風一種の珍らしいものなの。これに限かつくとはさんだけ育るわ」

「君さんなんではないよ。だが内地では滅多に見ない。」

農婦富板基畫

かぬ、単調だよ。だが、美しい景色は飽きないなあ——。それも美しいのが、此処の生命から知れんが」

ドライブ路は、限りなく続いて行く。右側には大金岳、武陵山、何れも千米位の峻嶺が聳き、その谷間に沿る部に沿つて、緑から、二風一種の珍らしいものなの。これに限かつくとはさんだけ育るわ」

「君さんなんではないよ。だが内地では滅多に見ない。」

と言ひ乍ら仁左衛門はその位置を飛び出して、自分をしたまま、自分の背後の灯を

「ありやなんだ」

洋言は、新水の湧つた、湯に薄紫の絵巻のやうに下つてゐる小さい花を指さした。

「此所にもこんなのがある、進のやうやないか」

初めて見る、珍らしい植物が洋吉の興心を引かれて次に次と眼つていつた。

「マッタケサウ、あの可愛いのは、ミヤマサウと言つてねえ、一風一種の珍らしいものなの。これに限かつくとはさんだけ育るわ」

「君さんなんではないよ。だが内地では滅多に見ない。」

◇隨◇筆◇

# 仁左衛門奇行錄

（三）

中山楠雄

### 観光のお初騒動

昭和の御宮廷に「絵山」が出て、竹が打ちの頃の「仁左しや」といふ件で、御宮の者が驚かう声をして、御殿をそうそうするのを、相手になつてゐるキサカを認めてゐるので、感動が感謝を起して「おい！しつかりやらんかい、大丈夫かい！」と、驚つたのも知らずに、皆で気絶でその騒を済ませ受けて、

「坂子ちやんしつかりしなさらんかい、感動ハンがこれ〳〵いふたのだ、あんたハンなんと云思やはりまへんか」

と、言ひ乍ら

「これ夢ぐ」と、仁左衛門にその位置を飛び出して、自分をしたまま、自分の背後の灯を

「ありやなんだ」

洋言は、新水の湧つた、湯に薄紫の絵巻のやうに下つてゐる小さい花を指さした。

「此所にもこんなのがある、進のやうやないか」

初めて見る、珍らしい植物が洋吉の興心を引かれて次に次と眼つていつた。

「マッタケサウ、あの可愛いのは、ミヤマサウと言つてねえ、一風一種の珍らしいものなの。これに限かつくとはさんだけ育るわ」

「君さんなんではないよ。だが内地では滅多に見ない。」

と言ひ乍ら仁左衛門は